

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://wwwairoren.gr.jp>
346 2022年5月号 発行人 竹内 創

愛労連・憲法連続学習講座

第4回「私たちのくらしへどう変わるの?
自民党改憲草案の先は」(仮題)
講師:石川 康宏さん(神戸女学院大学教授)
5月17日(火) 19:00~20:30
労働会館東館ホール+リモート(要事前登録)
※事前登録 (<https://bit.ly/3rxcbk>)



労働組合でいっしょにがんばろう 工夫を凝らしたよびかけて新人が続々と組合加入

春日市職労の病院での説明会
参加者98%が加入した自治労連・



④自治労連・西尾市職の説明会。新人と年齢の近い先輩が新人を迎える



4月に入り新年度の始まりとともに、各職場多くの新人が入ってきました。
愛労連加盟の各組合では、新人を組合に迎え入れよう、組合説明会などを開催し、精力的にとりくみをすすめています。「コロナ禍でも組合があなたを守ります」「労働組合で働きやすい職場にしますよう」など組合の魅力をアピールして、すでにいくつかの組合からは「職場の新人全員加入」という嬉しい報告も聞こえてきています。



2022国民春闘は3月の山場を迎え、多くの職場で昨年を上回る回答が多く出されています。愛労連の民間組合では、更なる上積み、労働条件の改善を求め、ストライキも決行され

大幅賃上げへ粘り強くたたかおう

公務・民間組合、地域から支援受けストライキ決行

ています。3月10日には、JMITUの通信産業本部と川本製作所支部がストを決行。3月18日には郵政事業ユニオンもストを決行し、名古屋駅JPタワー前で集会をおこないました。

JMITU・通信産業本部や郵政産業ユニオンのストには愛労連加盟組合からも支援が入り、JMITU・川本製作所支部のストには西三河労連から檄文も送られています。



⑤愛労連・愛知春闘共闘は3月10日に名古屋駅で大宣伝を行った。(写真) 上からJMTU・川本製作所支部、JMU・通信産業本部、郵政産業ユニオンのストライキ



⑥医労連・みなと医療生協労組の5分間は昨年を上回る成果を上げた

愛労連加盟組合の回答状況

組合名	金額	組合名	金額
【JMITU】			【建交労】
川本製作所	8,600	柘運送	3,557
藤栄精密	5,000	三栄運輸	2,000
NCR名古屋	7,794	名新陸運	2,000
文化シャッター	5,440	井住運送	3,200
BX紅雲	4,873	近物レックス	4,470 (ペア2,000)
東海キャスター	6,000	古久根鉄工	1,512
バルダン	14,222 (ペア1,500)	カンダCORPR	2,427
【全国一般】			JR東海
ナトコ	5,825	JR貨物	4,416

妥結

4月6日時点

こうむ 桜の満開とともに、街頭でリクリュートスーツ姿が目に付くようになつた。学生生活最後の2年間がコロナ禍に重なつた新卒の職員は、どんな思いを抱いて職場にやつてくるだろう。業界全体が縮小して採用がなくなり、子どものころからの夢をあと一歩のところで断念した人もいるかもしれない▼先日大学生協連が発表した「学生生活実態調査」によると、学生生活の充実度は昨年より回復したものの、コロナ禍前には及ばず、入学と同時にコロナ禍が始まった現3年生は特に低い水準で、「もう充実した学生生活は諦めた」「今更サークルにも入れない」など、悲痛な声が届いている。現2・3年生は、「友だちができない、対人関係がうまくいかない」と答えた割合が高く、今後の就活も含め将来への不安が垣間見える▼充実した学生生活を奪われ、社会人に必要不可欠なコミュニケーションや対人関係を身につける機会も少なく、不安や挫折感を抱えてやつてくる新人には、同じ職場の先輩から日々かけられる「仕事には慣れれた?」「何か困ってない?」「何か困っていない?」という「温かいひとこと」が、とても大事になる。そして何より、健康で安心して長く働き続けるためにも、「労働組合はいつでもあなたの味方だよ」と労働組合が一番頼りになることを教えてあげたい。(W)

1日8時間働けば暮らせる社会の実現を「みんな幽霊みたいになつて働いているのに、誰も問題視してくれない。雑巾のよう使い捨てられるのではないか」。著しい長時間労働が続く、保健所職員の悲痛な声です。コロナ禍が始まって2年余り。医療、福祉を削減し、公務の

民営化をすすめた弊害が指摘されますが、政府に抜本的改善の姿勢はみられません。

日本では、長期失業が増える一方、過労死が絶えません。1日8時間働けば暮らせる社会の実現が必要です。そのためにも賃金・最低賃金の大引き上げや長時間労働規制、人員増の訴えを全国で響かせましょ

う。

反戦平和を訴え続けたメーデーの歴史

メーデーは、1886年5月1日に米国シカゴの労働者が「8時間労働制」を求めて行った大規模なデモストレーションに由来します。その後、世界の労働組合の大会が、5月1日を国際的

統一行動の日とするよう呼んでいました。戦後も暮らしや社会の問題解決とともに、「原水爆の製造・使用絶対反対」「ベトナム反戦」など反戦平和を訴え続けてい

第93回メーデーを成功させよう



第93回愛知県中央メーデー

日時 5月1日(日)10時開会 (9時30分オープニング)
11時10分頃デモ行進
場所 キャナルパークさしま パークエリア(1号公園)
※その他、詳細は愛労連ホームページで→
(http://www.aioren.jp/2022/03/7267.html)



各地域メーデーも元気に開催

- 第93回東三河地区メーデー
5月1日 10:00～ 豊橋市・松葉公園
- 第93回安城地区メーデー祭典
5月1日 09:30～ 安城市・一号公園
(市役所東側)
- 2022尾張東地域メーデー
5月1日 09:30～ 瀬戸市・宮川モール
- 第93回尾張中部地区メーデー
5月1日 10:00～ 春日井市・春見公園
- 第93回メーデー尾北地区集会
5月1日 10:00～ 江南市・中央公園
- 第93回一宮地方メーデー
5月1日 10:00～ 一宮市・稻荷公園
- 第93回メーデープレ企画メーデー前夜祭
4月29日(金休) 14:00～ 労働会館東館

※上記は4月5日時点の情報です。最新情報は愛労連ホームページでご確認ください。

申請期間延長で国会議員要請 すべてのケア労働者の賃上げを



伊藤忠彦 衆議院議員



黒田裕通 衆議院議員



今枝宗一郎 衆議院議員



山本左近 衆議院議員



酒井庸行 参議院議員



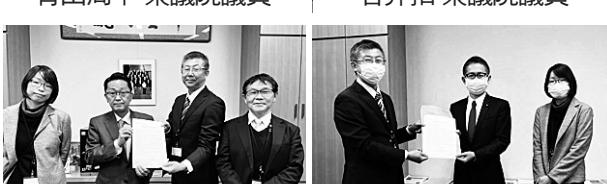
神田憲次 衆議院議員



青山周平 衆議院議員



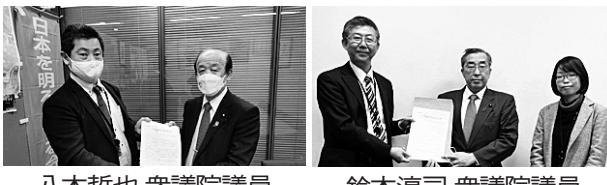
石井拓 衆議院議員



中川貴元 衆議院議員



丹羽秀樹 衆議院議員



八木哲也 衆議院議員



鈴木淳司 衆議院議員



本村伸子 衆議院議員

愛労連はケア労働者の賃上げ実現に向け、国会議員要請を実施しています。3月29日、国会議員会館を訪問し、自民党と共産党の国會議員要請行動をおこない

ました。愛知県選出の国会議員18人を訪問し、自民党議員12人、共産党議員1人の補助金の申請期間は3月

までですが、すべてのケア労働者の賃上げには至らず、特に自治体のケア労働現場で制度の利用が進んでいませんでした。この実態を国会議員に伝え、6月までの延長を求める「今回

の処遇改善事業は公務も当然対象になる。経済対策であるのだからケア労働者の大幅賃上げ・増員プロジェクトでは3月末までアンケートにとりくんできました。3月末時点で

愛労連の「賃上げ・増員」プロジェクトでは3月末までアンケートにとりくんできました。3月末時点で賃上げは必要」「延長は必要」と表明されました。要など表明されました。賃上げは必要」「延長は必要」と直接懇談しました。ケア労働者待遇改善事業の補助金の申請期間は3月

までですが、すべてのケア労働者の賃上げには至らず、特に自治体のケア労働現場で制度の利用が進んでいませんでした。この実態を国会議員に伝え、6月までの延長を求める「今回

の処遇改善事業は公務も当然対象になる。経済対策であるのだからケア労働者の大幅賃上げ・増員プロジェクトでは3月末までアンケートにとりくんできました。3月末時点で賃上げは必要」「延長は必要」と表明されました。要など表明されました。賃上げは必要」「延長は必要」と直接懇談しました。ケア労働者待遇改善事業の補助金の申請期間は3月

までですが、すべてのケア労働者の賃上げには至らず、特に自治体のケア労働現場で制度の利用が進んでいませんでした。この実態を国会議員に伝え、6月までの延長を求める「今回

の処遇改善事業は公務も当然対象になる。経済対策で



やったね。勝利和解

この事件は、南医療生協が南医療生協労組と1995年4月に締結した「労使対等の労働組合活動の保障を定めた労働協定」の第7条3号が定められた「不當労働行為」であるとして、愛労委に救済を請求するものでした。愛労委へ申し立てたところ、30回にわたり弁護団との支援対策会議を実施してきました。長引くコロナ禍で、医療や介護の職場の厳しさが増していく中、愛労委へ申し立てたところ、30回にわたり弁護団との支援対策会議を実施してきました。長引くコロナ禍で、医療や介護の職場の厳しさが増していく中、愛労委へ申し立てたところ、30回にわたり弁護団との支援対策会議を実施してきました。長引くコロナ

の協議無く一方的に廃止するなどの行為が「労働組合法第7条3号が定められた「不當労働行為」であるとして、愛労委に救済を請求するものでした。愛労委へ申し立てたところ、30回にわたり弁護団との支援対策会議を実施してきました。長引くコロナ禍で、医療や介護の職場の厳しさが増していく中、愛労委へ申し立てたところ、30回にわたり弁護団との支援対策会議を実施してきました。長引くコロナ

の協議無く一方的に廃止するなどの行為が「労

の協議無く一方的に

